

求職活動等状況報告書

令和 年 月 日

(宛先) 岡崎市長

フリガナ
氏名 _____
住 所 _____
電話番号 _____

この報告書は、生活困窮者住居確保給付金の支給決定日から1か月以内に自立相談支援機関に提出し、以後毎月7日（提出期限）までに前月の報告をお願いいたします。

提出書類は、この報告書とあわせて郵送等するか、自立相談支援機関に直接ご提出下さい。

(受付時間：平日 午前8時30分から午後4時まで)

【あなたの現在の状況についてあてはまるものに✓を入れて下さい。(全員必須回答)】

離職・廃業⇒下記①②求職回数記入欄へ（詳細は裏へ）

被雇用者（休業中・時短就業中・シフトなし等）

自営業者（休業中・時短営業中・営業不振等）



下記③今月の就労収入欄へ

離職・廃業以外に✓の方は必須回答 → 現在の仕事を続けたい 転職する意思がある

【この1か月間にあなたが行った活動に✓を入れて下さい。(離職・廃業者必須回答)】

①企業に応募した（パート・アルバイト等可）（ 回）

②ハローワーク等（※）での職業相談等を行った（ 回）

⇒詳細を職業相談確認票（裏面）に記入してください。

※地方公共団体が設ける公的な無料職業紹介の窓口を含みます。

③今月の就労収入（収入がある方のみ記入してください。パート・アルバイト含む）

※収入基準額を超えても直ちに給付は中止されません。

名前			
就労先			
入金日 (/)・金額	(/)	(/)	(/)

④生活上のお困りごとについて（任意）

あなたの状態によって、必要な活動が異なりますので、必要書類の提出もれがないようにして下さい。なお、求職活動を怠った場合、住居確保給付金の中止要件となりますので留意して下さい。

職業相談確認票（住居確保給付金・総合支援資金）

※（求職活動）①ハローワーク等での相談など 2回以上/月
②応募 1件以上/週（3～4件以上/月）

【公共職業安定所に求職申込みした場合】

登録日 年 月 日 求職番号

【地方公共団体が設ける公的な無料職業紹介の窓口で求職申込みした場合】

申込み日 年 月 日 窓口名称

相談日	窓口 確認印	担当者名	支援内容	特記事項
年 月 日				
年 月 日				
年 月 日				
年 月 日				
年 月 日				
年 月 日				
年 月 日				

※ハローワーク等とは地方公共団体が設ける公的な無料職業紹介の窓口を含みます。

※ハローワーク等において支援を受けた場合は、ハローワーク等の窓口担当者から所要事項の記入と確認印の押印をしてもらったうえで返却してもらうこと。（ひと月に最低2回以上の支援実績を記入すること）

※本票は、自立相談支援機関の支援員等との面接時に必要になるので紛失しないよう注意すること。

※新型コロナウイルス感染防止のため、緊急事態宣言発令中はハローワーク等での相談、応募の回数が規定回数に達していない場合でも有効とします。